



SSK 1971年6月17日第三種郵便物認定可(毎月6回5の日・0の日発行)
2022年8月15日発行 SSK通巻第5758号

第19回

ゴールドコンサート決勝大会

音楽部門・ダンス部門

日時 2022年10月10日(月・祝) 14:30開場 15:30開演

会場 東京国際フォーラム ホールC

※尚、カラオケ部門は、2022年10月11日にMARUNOUCHI BASEで開催します。
詳細はホームページをご覧ください。

座席(全席指定) **SS席 4,000円** **S席 3,500円**
A席(高校生以下無料) 2,000円 **車いす席 2,000円**

チケット申込み

チケットぴあ **0570-02-9999**
<Pコード 221-503>

- ★必要な方介添者 1名無料
- ★合理的配慮・情報保障あり(車いす席、磁気誘導ループ、手話通訳、パソコン文字通訳、テキスト版プログラム)
- ★無料席・車いす席をご希望の方、補助犬をお連れの方は事務局に要事前申込。
- ★ご希望の席をご用意できない場合があります。

インターネット生配信 無料

当日のゴールドコンサートの模様を全世界に向けて配信します。

下記アドレスにアクセスしてご覧ください。

URL: <https://gc.npojba.org>

日時: 2022年10月10日(月・祝)
15:30よりスタート



KEIRIN

競輪の補助事業



お問合せ

NPO法人日本バリアフリー協会
〒102-0093
東京都千代田区平河町 1-7-16-801号



発行所 〒157-0072 東京都世田谷区祖師谷 3-1-17
ヴェルドゥーラ祖師谷102号
特定非営利活動法人障害者団体定期刊行物協会 定価 50円

編集人 〒102-0093 東京都千代田区平河町 1-7-16 801号
特定非営利活動法人日本バリアフリー協会
代表理事 貝谷 嘉洋

ポスター制作: ノースサイン合同会社 印刷協力: 株式会社太陽技報堂

SSK 1971年6月17日第三種郵便物認定可(毎月6回5の日・0の日発行)
2022年8月15日発行 SSK通巻第5758号



編集・発行
NPO法人日本バリアフリー協会/政策研究所
Japan Barrier-free Association
【事務局】〒102-0093 東京都千代田区平河町 1-7-16-801
TEL: 03-5215-1485 FAX: 03-5215-1735 E-MAIL: info@npjba.org
URL: http://www.npojba.org

Contents

もくじ

- 1・2 …… 代表コラム
- 3 …… 出場者活動報告
- 4～ 第19回ゴールドコンサート特集
- 4・5・6 …… 出場者
- 7・8 …… 応募状況
- 9 …… 特別ゲスト / ゲスト
- 10 …… 審査員 / 司会者
- 11 …… ゴールドコンサートご協力者の皆様
NPO法人日本バリアフリー協会理念
- 12 …… 予選大会報告
- 13 …… 第18回ゴールドコンサートご協力者の皆様
2021年度競輪補助事業完了のお知らせ
- 14 …… NPO活動報告
マスメディアによる告知・放送・掲載
- 15 …… ボランティアスタッフ募集のお知らせ
- 16 …… 第19回ゴールドコンサート決勝大会概要

※本会報誌において敬称を省略させていただきます。

代表コラム



重カ1Gの「動きづらい」惑星

● 地球に住む

3千年世紀(2001~3000)は地球に住むことになった。

これまでいろいろな惑星に住んできたが、この太陽系第三番惑星「地球」は、重力が大きいだけでなく、気温が低いので、生き抜くために、たくさんの知恵と忍耐が必要である。

まず、地球の重力のために立ってられないので、車いすを使う必要がある。それと、私の惑星は地球よりもだいぶ暖かく、気温は摂氏23~28度ぐらいが快適なので、住むなら温暖な地域である。

情報を得ていろいろ考えたが、住む場所は日本の首都、東京にした。77年間平和を保ち、銃犯罪が少ないので安全だからだ。

他の都市と較べても、東京は、食事が美味しい。また、街のバリアフリーは地球一の水準だし、医療、介護、支援機器は総合的にみるとやはり地球一である。人は細やかで優しいのもいい。

気候は各国の主要都市と較べても温暖で、その割に雨があまり降らないので動きやすい。冬寒いのが玉に疵ではあるが、最近の温暖化もあってかなり暖かい。

地球では新型のコロナウィルスが、ちょうど蔓延して大変だったが、2022年の現在まだまだ猛威を振っている。何と地球の人口80億人のうち637万人(7月18日現在)が死亡したという。痛ましい限りである。

● 日本だけ不思議な文化

コロナ禍で最も驚いたのは日本人のマスクの着用率の高さである。島国なので水際対策で対応しやすいことや、経済大国でワクチンの確保がしやすいこともあるが、マスク文化がこの国の被害を最低限に抑えたという気がする。

また、例えば未だにガラ系の携帯電話やファックスが使われていることも含めて日本、そして東京には他の惑星や国に無い不思議な文化がある。



障がい者、バリアフリーの現状においても日本、東京には不思議なことがある。

まず、東京の都心では車いすをあまり見かけない。それどころか白杖や、杖をついて歩く人も少ない。地球で最もバリアフリーが整っている都市の1つであるにも関わらずだ。

かつて住んでいたアメリカのバークレイでは、目抜き通りでは1ブロック歩いたら必ずすれ違うほど車いすや白杖の方が街にあふれていた。

バークレイは世界一障がい者の自立生活が発達している街なので、当然かもしれない。しかし、先進国の多いヨーロッパだけでなくソウル、シンガポールといった新興国のアジアの主要都市でも東京よりはるかに多い。海外旅行に複数回以上いった方は思い出してみたらそれに気付くはずだ。

何故なんだろう？実は私たち車いす使用者からすると、「何となく」外出しづらい気がする時がある。

●「何となく」外出しづらい

例えば電車の駅に行く。まず、乗車券購入の際、同行する介護者の分の割引を得るために、名前、住所その他障がい名が一目でわかる障害者手帳を提示しなければならない。改札時に再び提示を求められることもある。

次に改札で駅員に電車に乗ること伝えねばならない。折りたたみ式のスロープを持った駅員が来るまで、長い時は10分以上待ち何台も乗り過ごす。車両に乗るところまでアテンドされる。その間、大きな声で「車いすの人が通ります。道を開けてください」とその方は何回もおっしゃる。最後に、スロープはホームと車両の渡り板として置いて、ひと際大きな声で…。必要以上の声掛けや、関わる人々、プロセスが何かと多いのは、ストレスになる。

ソリューションは簡単。割引の電子化と、ホームスロープの自動化だ。

その他の例。誤って車いすにぶつかっても、謝らない人が多い。むしろ迷惑そうな顔をする。自分でぶつかってきて、勝手につまずいて怒られたことがあった。困みに、誰かが車いすにぶつかってくると、乗っているほうにとっては相当の振動がありびっくりする。

最近は、大きなスーツケースを持つ人がエレベーターを利用するが、まず車いすに譲ることはない。ベビーカーとの共存は理解できるが、スーツケースは「ちょっと」って思う。

「あるある」なのが、車いすの私がインフォメーションで道を訊くと、隣に立っている介護人の目を見て答える。東京駅の車いすが乗り降りする車専用の降車場の1つがいつの間になくなっていった。などなど何かと「何でえ?」「マジかよ」「いやがらせかな」と感じる人が多いのが、車いす使用者の本音である。

●そして障がい者は街にはいなくなった。

さて、「都心に車いすが少ない理由は?」

都心にいくらスロープやエレベーターを張り巡らしても、そこまで行きつくまでが、車いすや白杖の人が利用しやすいように制度設計、デザインされていないからだ。

その代わりに私たち障がい者の行動範囲は場所に制度設計されている。

まずは、共同で住む入所施設がある。次に共同作業所や就労支援事業所といった通所施設。また学校は特別支援学校、仕事は特例子会社といった大企業と、障がい者だけのために設置されている学校、職場がある。

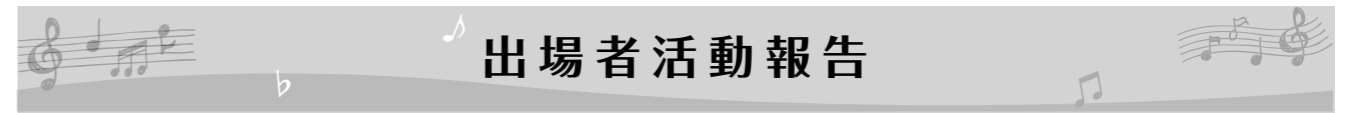
このように障がい者の生活、教育、就労の制度が特別に設けられ、居る場所が物理的に空間離れている上に、郊外の立地が多いので、障がい者が都心に行くことがほとんどなくなる。また、夜は活動がないので外出することは少なく、活動時間も一般とは乖離している。

日本人は真面目なので、障がい者を支援する制度に一生懸命取り組んできたなら、建築物だけでなく、きめ細かく手厚いサービスが他のどの国よりも発展した。同時に街のバリアフリーは地球一の水準になった。そして障がい者は街にはいなくなった。

東京にはまだしばらくいるつもりだ。その間、私は日本の障がい者がもっと街に繰り出して、一般社会の中で活躍できるように、微力ながら力を尽くしていきたい。「まずは一緒に楽しみましょう!」

それにしても地球の重力は重い。そろそろ一度大気圏の外に出たいものだ。

貝谷 嘉洋



出場者活動報告

過去のゴールドコンサート(以下、GD)出場者の活動を一部ご紹介します。

東京2020パラリンピック競技大会(2020年8月4日(火)~9月5日(日))
会場:オリンピックスタジアム(国立競技場)

開会式

佐藤 ひらり(第9回GDグランプリ)が国歌斉唱
川崎 昭仁(第1回GD感動したで賞)が布袋寅泰氏と共にギターを演奏
DJ Yuta(第12回GDグランプリ)がパフォーマンス

開会式

式町 水晶(第9回GD特別出場)がバイオリンを演奏
わたなべ ちひろ(第13回GD観客賞)がキーボードを演奏

2021年5月~11月

森 圭一郎(GD8 グランプリ)がKeiichiro Mori Tour2021 GATE~FURERU~を開催。

2021年7月16日(金)~20日(火)

口石 和人(15周年GDグランプリ)が、KEITH(ARB)&口石和人 不屈の魂2021Tour Indomitable Soulを開催。

2021年9月5日(日)

栗山 龍太(第16回GD楽曲賞)が、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会公認/渋谷区文化プログラム「MERRY SMILE SHIBUYA 2020」DAY4(オンライン配信)に出演。

2021年12月8日(水) : 高円寺JIROKICHI

香介トリオ(第18回GDグランプリ)が、Rockin' the Nocturne, Again! を開催。

2022年2月5日 会場: bar Cheeky

J A H L I(第17回GDグランプリ)が、IRIE VIBESに出演。

2022年2月23日(水) 会場: ライブハウス ZIGZAG

Paraphrase(第18回GD歌唱・演奏賞)が、Paraphrase 6周年記念ライブを開催。

2022年3月12日(土)

若渚(第18回GDグランプリ)が、東日本大震災復興支援~若渚&杉浦貴之 オンライン・トーク&ライブ「東北へ繋げる心の輪っか」に出演。

2022年3月26日(土) 会場: ライブハウス SRBOX

真北 聖子(第2回GD特別賞、第16回出場)が、宮崎SRBOX LAST LIVE! FINAL~ありがとう宮崎SRBOX~に出演。

2022年3月13日(日) 会場: CLUB JUNK BOX NAGANO

川崎 昭仁(第1回GD感動したで賞)が、ROCK JUNKIES!!に出演。

2022年4月3日(日) 会場: 池袋 Living bar FI 5 VE

佐藤 翔(第14回GDグランプリ)が、新たなる旅立ち、春爛漫!に出演。

2022年4月1日(金) 会場: Cafe & Live spot FJ's

わたなべ ちひろ(第13回GD観客賞)が、CHIHIRO BIRTHDAY LIVE を開催。

2022年4月29日(金・祝) 会場: しあわせの村 芝生広場(神戸市)

大石 亜矢子(5周年GDグランプリ)が、国際盲導犬デーin神戸に出演。

2022年4月29日(金・祝) 会場: 仙台市縄文の森広場

山本 まりん(15周年GD歌唱・演奏賞、観客賞)が、山田上ノ台式縄文乃春ミニコンサートに出演。

2022年5月14日(土) 会場: Shibuya eggman

宮島 悟(第13回GD出場)が、優勝すればドイツ野外フェスに出演できる世界最大級のインディーズバンド・コンテスト・フェス、エマーゲンザ・ジャパン2022 準決勝ラウンドに出演。(残念ながら決勝進出とはなりませんでしたが大健闘されました)

2022年5月4日(日) 会場: MUSIC SQUARE 1624 TENJIN

haru. kobayashi(第16回GD楽曲賞)が、第24回高槻ジャズストリートに出演。

2022年6月3日(日)

香介トリオ(第18回GDグランプリ)が、とっておきの音楽祭SENDAIに出演。

2022年6月24日(金)、25日(土) 会場: バクー海岸公園(アゼルバイジャン共和国 バクー市)

穴澤 雄介(第7回GDグランプリ)、**川崎 昭仁**(第1回GD感動したで賞)が、アゼルバイジャン共和国バクー市で開催された、True Colors Festival in アゼルバイジャンで、日本とアゼルバイジャンの個性豊かなアーティストたちと共演。

2022年6月26日(日) 会場: 三条市体育文化会館

佐藤 ひらり(第9回GDグランプリ)が、佐藤ひらり presents ファミリーコンサート~おもいでの森~を開催。

第19回ゴールドコンサート特集

出場者

【音楽部門】

いちご アンド 毎 いちえ & はっばオールスターズ

- ◆曲名: だまされない de かきくけこ ◆障がいの種類: 肢体、聴覚、知的
- ◆地域: 神奈川県 ◆編成: ボーカル、ダンス

★プロフィール★

夢は100歳で世界新!リハビリから水泳を始め、まっすぐパズルなど様々なツールを活用しながら人と人をつなぐ案内人として世界中に“えがおのたね”をまき続ける「毎いちえ」と、愛と平和の使者・神出鬼没のパフォーマンス集団「はっばオールスターズ」が最強タッグを組んだ!昭和演歌風のオリジナルバージョンから7年。あの話題の詐欺撲滅ソングがさらにバージョンアップ。熱いビートに思わず体が動き出す、魂を揺さぶる魅惑のステージに乞うご期待!!



こしま はるき 小嶋 晴樹

- ◆曲名: The Rose ◆障がいの種類: 肢体
- ◆地域: 沖縄 ◆編成: ブルースハーブ

★プロフィール★

私は2009年にスポーツの試合中の事故で頸髄を損傷して首から下の自由を失い、車椅子生活を送ることになりました。一時は自発呼吸もままならず人工呼吸器に頼って生きていました。そんな絶望の淵から私を応援して立ち直らせてくれた家族や友人、支えてくれた人たちに感謝の気持ちを込めて精一杯、演奏させていただきたいと思います。



さわ ゆうや 澤 佑哉

- ◆曲名: IKIRAIL (生きルール) ◆障がいの種類: 発達
- ◆地域: 岐阜 ◆編成: ピアノ・ボーカル

★プロフィール★

中学校の合唱をきっかけに15歳より声楽を始める。自分の音楽を表現したいという想いが強くなり、16歳で作詞作曲を独学で始める。第17回ゴールドコンサート決勝大会では声楽にて出場、今回は自作曲でピアノ弾き語りに挑戦します。なぜ、メロディーに歌詞を付ける文化が生まれ、誰が発明したのだろうか?列車が終点まで走るように僕が演奏する曲の列車にご乗車いただいたお客様には終始楽しんでもらいたい。その列車を走らせる為に日々点検、整備、調整、準備をしていきたい。



ディン イーシェ 丁 怡杰

- ◆曲名: Paganini Caprice n.o.24 (24のカプリース) ◆障がいの種類: 視覚
- ◆地域: 中国 ◆編成: ヴァイオリン

★プロフィール★

中国・佛山で生まれ育つ。生まれつき目が見えないというハンディを乗り越え、6歳でヴァイオリンを習い始めた。現在、香港演芸学院の奨学金を得て学士課程に在籍し、マイケル・マー教授の指導のもと、ヴァイオリンを専攻する。活発で熱心な学生で、ソロや室内楽、コンサート、マスタークラスなどに参加している。また、ソリストとして香港の複数のオーケストラと共演することもある。2019年には、香港芸術祭に招かれ、香港で初のソリサイタルを開催した。オーストリアやドイツの様々な都市でも演奏している。



YouTubeチャンネル www.youtube.com/channel/UCS3wJNkeM0bS4GNtVRouv8Q
フェイスブック www.facebook.com/yijie.ding.524

なおき 直駿 [NAOKI]

- ◆曲名: フントウサクセン ◆障がいの種類: 発達
- ◆地域: 佐賀 ◆編成: ギター・ボーカル・DJ

★プロフィール★

主にボーカロイドで曲を作りYouTubeやニコニコ動画などに動画投稿しています。
動画編集や絵も自分で制作しています。



ファン・サナ

- ◆曲名: My name is sanha・Let's go together
- ◆障がいの種類: 発達
- ◆地域: 韓国 ◆編成: ピアノ・サクソフーン・ボーカル

★プロフィール★

私は、自ら作詞・作曲を行うシンガーソングライターです。私が音楽を通じて世界とのコミュニケーションを学ぶように、私の音楽を聴いてくださる方々にも癒しを感じていただきたいと思います。言葉は違いますが、このゴールドコンサートに参加することで、日本や他の参加国の方々に、私の音楽を通して希望を与えることができたらと思います。



ほのりん

- ◆曲名: Esp-en-ciel ◆障がいの種類: 視覚
- ◆地域: 兵庫 ◆編成: ボーカル

★プロフィール★

兵庫県出身。視覚障害(ロービジョン)を持つ。幼い頃から音楽が好きでクラシック、JPOP、R&Bなど様々なジャンルに触れる。

中学生の頃からクワイアに所属し、ゴスペルを学ぶ。大阪音楽大学短期大学部ポピュラー・コースを卒業。卒業時褒賞にて最優秀賞を受賞。

現在はコンサート出演やラジオ出演、YouTubeにて動画を配信している。



【ダンス部門】

ニャンコ Nyanko

- ◆曲名: Story ◆障がいの種類: 聴覚
- ◆地域: 東京 ◆編成: ダンス

★プロフィール★

聴覚障害を持つモデルのNyankoです。手話を広める為に手話歌パフォーマーとしてイベント等にも出演しています。

猫の自由で気ままに愛らしいところが好きすぎて、自分もNyankoという名で活動しています。障害者でも夢を持ち叶えられるをモットーにして、人生を全力で走り抜けてます。

次の目標は、俳優になることです。聞こえないハンディはありますが、笑顔と努力で頑張ります。



【カラオケ部門】

10月11日(会場: MARUNOUCHI BASE)
のみに出場

北川 知彦

曲名: 18~eighteen~
障がいの種類: 内部
地域: 神奈川
編成: ボーカル

美咲 良

曲名: 下北慕情
障がいの種類: 肢体
地域: 山形
編成: ボーカル

本橋 裕貴

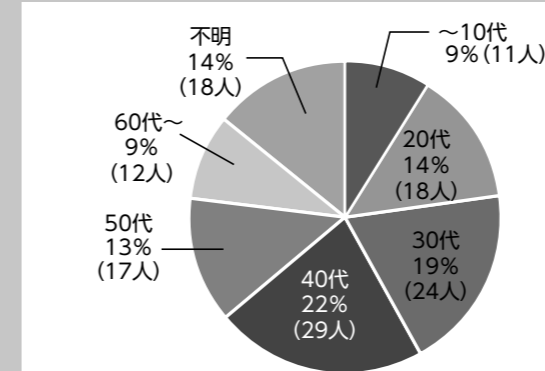
曲名: カイト
障がいの種類: 発達
地域: 奈良
編成: ボーカル

応募状況

2022年3月14日～5月8日までの応募期間中に音源・映像エントリーと岐阜予選大会、東北予選大会、沖縄予選大会を合わせて、129組の応募が寄せられました。

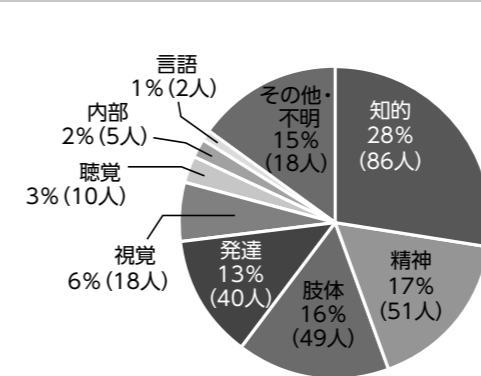
音源・映像エントリーは、音楽部門、ダンス部門、カラオケ部門の3部門で募集をしました。カラオケ部門については、昨年に引き続き、当法人への直接応募とカラオケビッグエコー店舗で「DAM★とも」を利用した応募の2パターンで応募ができるようにしました。また、一昨年よりダンス等のジャンルについても応募を可能としており、応募のあったジャンルもポップス、クラシック、ロック、ジャズ、ダンスなど多岐にわたります。

1 応募者の年齢 (n = 129)



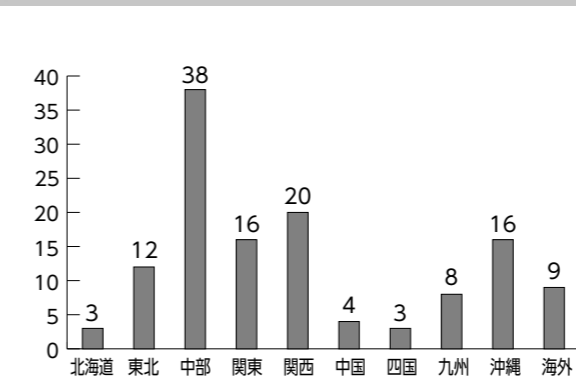
例年より若干10代以下の応募が増えました。そのほかの各年代は、多少の増減はありますが例年同じような割合となっています。20代、30代、40代が応募の約5割を占めています。

2 障がいの種別 (n = 129)



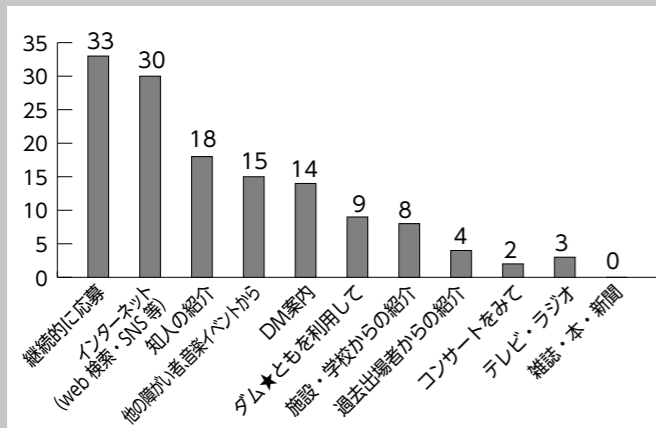
昨年に比べ、全体での応募数は約1.4倍に増えました。昨年に引き続き、聴覚障がいの方の応募が増えています。※重複障がいや、グループに複数の障がい者を含む場合は、それぞれを障がいの種類として集計しています。

3 応募者地域 (n = 129)



今年の各予選大会には、岐阜予選大会5組、東北予選大会9組、沖縄予選大会16組が出場しました。また、今年は海外からの応募も9件ありました。応募数も全体的に増加しました。

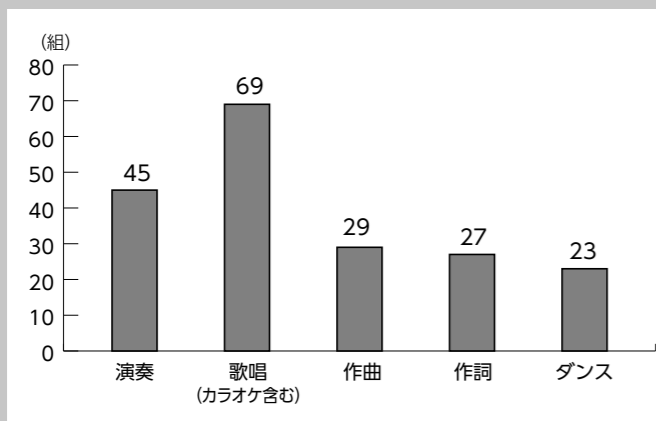
4 応募のきっかけ (n = 129)



継続的な応募者と、SNSを含めたインターネットをきっかけとした応募者が6割と多い傾向にあります。また、知人の紹介による応募も昨年度に比べ増加しています。カラオケビッグエコー店舗で「DAM★とも」を利用したことをきっかけとする応募もありました。

※複数回答有、回答者のみを集計

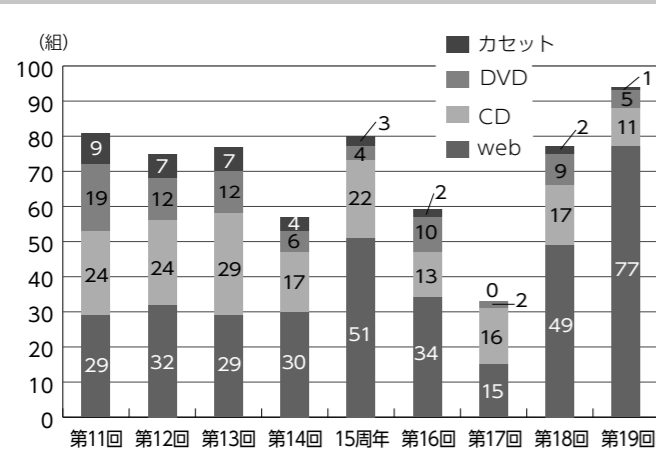
5 障がい者の役割 (n = 129)



今回は、音楽部門、ダンス部門、カラオケ部門の3部門で募集をしました。音楽部門の応募は約6割、ダンス部門は約1割、カラオケ部門は約3割の割合となりました。全体の件数としては、昨年に比べ、ダンス部門は2倍の応募がありました。また、音楽部門、ダンス部門でのオリジナル作品の応募は、約6割、カバー作品の応募は、約4割という結果になりました。

※障がい者が複数の役割を担当する場合は、それぞれを障がい者の役割として集計しています。

6 音源応募の録音データ (第11回～第19回までの音源エントリーのみ)



昨年より、YouTubeにアップしたものを応募音源・映像として応募できるようにしたため、Webからの応募が増加し、全体の約8割を占めました。CD、DVD、カセットの応募もあるため、これらでの応募についても継続していきます。

※第18,19回のWebについては「DAM★とも」からの応募も含めて集計しています。

特別ゲスト

みその misono

プロフィール

2002年にday after tomorrowのボーカルとしてデビュー。2006年にソロデビューを果たし、バラエティやものまね、映画やドラマに出演。

さらに声優やコスプレ、海外で歌唱するなど活躍の場を広げる。

現在は、実業家としてエステサロンをプロデュースしながらボランティア活動を行っておりチャリティーグッズの売り上げを寄付し、保護犬猫、子供食堂、福祉の施設などを支援している。

<公式YouTubeチャンネル>

<https://www.youtube.com/channel/UCk9Fxp-K3gJF41rqFKE9Nw>



ゲスト

こうすけ 香介トリオ

プロフィール

滋賀県出身、東京在住のロックピアニスト、シンガー・ソングライター。先天性緑内障が原因で8歳で失明。15歳の頃、FM-ラジオで耳にしたレイ・チャールズの音楽に衝撃を受けたことを機に、ピアノを始める。

短大在学中、演奏活動を本格的に開始。2006年、下北沢のライブハウスにて初ライブ。2016年の秋、自らの音楽ルーツである米南部ニュー・オーリンズを訪れる。昨年、パラアスリートへの応援歌を含む初のフルアルバム『Another Star』を、自主レーベル (Blind Shelter Records) よりリリース。現在、ピアノロックをコンセプトに、ソロ (ピアノ弾き語り)、ピアノトリオ編成 (香介トリオ)、その他プロジェクトにて活動中。



審査員

審査員長

湯川 れい子

(音楽評論家・作詞家)

「生きることが大変な時ほど、音楽を聴いたり、歌ったりして下さい。音楽は副作用のない、世界で最も愛されている良薬です」



副審査員長

吉岡 正晴

(音楽評論家)



審査員

阿部 恒世

(WaWaWa元編集長)



工藤 由美

(音楽ジャーナリスト)



小久保 隆

(環境音楽家)



白岩 英也

(みちのくレコード、みちのく歌謡文化連盟 会長)



谷川 公子

(ピアニスト・作曲家)



萩原 岳

(ナレーター、宣伝販売促進コンサルタント)



引間 文佳

(女優・ダンサー)



特別審査員

司会者



穴澤 雄介

(ヴァイオリニスト / 第7回ゴールドコンサートグランプリ)

高垣 七瀬

(女優)



宮川 彬良

(作曲家・舞台音楽家)



ユーコ・スミダ・ジャクソン
(WELLNESS & BEAUTY
研究家、アウェークニング
考案・セルラム代表)



第19回ゴールドコンサートご協力者の皆様

50音順 (後援を除く)

● 補助事業 ●

公益財団法人JKA

● 後援 ●

厚生労働省

文部科学省

東京都

千代田区

社会福祉法人NHK厚生文化事業団

社会福祉法人視覚障害者支援総合センター

全国自立生活センター協議会

全国特別支援教育推進連盟

社会福祉法人鉄道身障者福祉協会

一般社団法人日本筋ジストロフィー協会

公益社団法人日本フィランソロビー協会

● 協賛<企業・団体> ●

公益財団法人オリックス宮内財団

関西学院大学

キッコーマン株式会社

国際ソロプチミスト川崎

株式会社コヤマドライビングスクール

株式会社第一興商

第一生命保険株式会社

大同生命保険株式会社 / 大同生命社会貢献の会

株式会社太陽技報堂

東京西ロータリークラブ

日本信号株式会社

ノーベルファーマ株式会社

パイオニア株式会社

一般財団法人 服部真二 文化・スポーツ財団

ビザラ

有限会社フジオートFUJICON

株式会社まぐまぐ

三菱商事株式会社

Meiji Seika ファルマ株式会社

株式会社モンベル

公益財団法人友愛

株式会社リイツメディカル

医療法人和楽会

● 協力<企業・団体> ●

株式会社エイチ・アイ・エス ユニバーサル
ツーリズムデスク

関西学院同窓会東京支部

公益財団法人岐阜県教育文化財団

江南障害者福祉館 Active Art

クレセント経営研究所

NPO法人サポートセンターケントミ

渋谷ズンチャカ!

一般社団法人障がい者自立推進機構パラリン
アート運営事務局

スポーツニッポン新聞社

NPO法人とっておきの音楽祭

公益財団法人日本ケアフィット共育機構

NPO法人日本バリアフリー政策研究所

パンローリング株式会社

株式会社フジテレビジョン

株式会社 0 段差

株式会社メディカルフォーラム

めびうすのWA

六本木ふるめん



NPO法人日本バリアフリー協会運営理念

ミッション (使命)

【障がい者発の事業で社会を豊かに】

「障がいは大きなニーズを生み、社会を発展させる。」
この考えを、我々障がい者自身が事業を立ち上げ、
実践する。

ビジョン (未来のあるべき姿)

【障がい者も一員として社会に貢献】

「わかりやすく楽しい事業」に、様々な分野からた
くさんの人々に参加してもらう。闘うことはせず、
実力を蓄え、賛同する仲間をどんどん増やす。障が
い者に対する一般的な見方をポジティブにし、先
端技術の発展に貢献することにより、我々障がい
者だけでなく社会全体を豊かにする。

主な事業

1. ゴールドコンサート
障がい者が主催するコンテスト事業
障がい者が競う音楽コンテスト
2. GCグランドフェスティバル内容:
障がい者が主催するエンタテインメント事業
著名アーティストが出演する音楽イベント



第19回ゴールドコンサート予選大会開催報告

ゴールドコンサートの地方への拡大と、障がいをもつ音楽家やダンサーの芸術活動の幅を広げるため音源・映像応募に加えて予選大会を開催しています。今回は、東北・岐阜・沖縄・韓国の4か所で予選大会を開催しました。(岐阜、沖縄、韓国は現地団体による開催)各大会の詳細は下記の通りです。

第19回ゴールドコンサート岐阜予選大会(主催:公益財団法人岐阜県教育文化財団)

2022年2月20日(日) 会場:ぎふ清流プラザ「長良川ホール」 出場者:6組(ビデオ出場含む)

優勝 澤 佑哉

曲名:生きレール
地域:岐阜
障がい:発達
編成:ピアノ・ボーカル



第19回ゴールドコンサート韓国予選大会(主催:江南障害者福祉館 Active Art)

2022年3月3日(木) 非対面開催 出場者:10組

優勝 ファン・サナ

曲名:My name is Sanha・Let's go together
地域:韓国
障がい:発達
編成:ピアノ・ボーカル・サクソ

第19回ゴールドコンサート東北予選大会(主催:NPO法人日本バリアフリー協会)

2022年6月4日(土) 会場:シェルターなんようホール(南陽市文化会館)小ホール
出場者:10組 補助事業:公益財団法人JKA 後援:南陽市、南陽市身体障がい者福祉協会

優勝 カラオケ部門 佐藤 繁雄

曲名:下北慕情
地域:山形
障がい:肢体
編成:ボーカル



審査員長 白岩 英也(山形県歌謡振興会会主、みちのくレコード会長)
審査員 佐藤 章(山形県歌謡振興会相談役・歌唱指導講師会副代表、作曲家)
鈴木 勝二(山形県歌謡振興会顧問・福島演歌塾塾長)
ゲスト 木田 俊之

第19回ゴールドコンサート沖縄予選大会(主催:NPO法人サポートセンターケントミ)

2022年6月17日(金) オンライン開催 出場者:16組

優勝 小嶋 晴樹

曲名:The Rose
地域:沖縄
障がい:肢体
編成:ブルースハーブ



第18回ゴールドコンサートご協力者の皆様

◆補助事業

公益財団法人JKA

◆後援

厚生労働省
文部科学省
東京都
千代田区
社会福祉法人NHK厚生文化事業団
社会福祉法人視覚障害者支援総合センター
全国自立生活センター協議会
全国特別支援教育推進連盟
社会福祉法人鉄道身障者福祉協会
一般社団法人日本筋ジストロフィー協会
公益社団法人日本フィランソロピー協会

◆協賛<企業・団体>

有限会社エフ・エム・ジー
公益財団法人オリックス宮内財団
関西学院大学
キックマン株式会社
グラクソ・スミスクライン株式会社
国際ソロプチミスト川崎
コニカミノルタジャパン株式会社
株式会社コヤマドライビングスクール
株式会社サンテ・テクニカ
株式会社第一興商
第一生命保険株式会社
大同生命社会貢献の会
東京西ロータリークラブ
日本信号株式会社
ノーベルファーマ株式会社
パイオニア株式会社
株式会社ビーマップ
株式会社フォーシーズ
有限会社フジオートFUJICON
株式会社まぐまぐ
美地企画
三菱商事株式会社
Meiji Seika ファルマ株式会社
株式会社太陽技報堂(旧株式会社森技報堂)
株式会社モンベル
公益財団法人友愛
株式会社リイツメディカル
医療法人和楽会

◆協賛<企業・団体>

株式会社エイチ・アイ・エス
ユニバーサルツーリズムデスク
MDRT Foundation-Japan
関西学院同窓会東京支部
江南障害者福祉館 Active Art
クレセント経営研究所
NPO法人サポートセンターケントミ
渋谷ズンチャカ!
一般社団法人障がい者自立推進機構
パラリンアート運営事務局
スポーツニッポン新聞社
東京スクールオブミュージック&ダンス
専門学校
東京スクールオブミュージック専門学校
渋谷
東京ダンス・俳優&舞台芸術専門学校
NPO法人とっておきの音楽祭
日本イーライリリー株式会社
公益財団法人日本ケアフィット共育機構
NPO法人日本バリアフリー政策研究所
パンローリング株式会社
株式会社フジテレビジョン
株式会社0段差
株式会社メディカルフォーラム
めびうすのWA
六本木ふるめん

◆協賛<個人>

新居 倫子
岩本 里視
北原 恵美
公ちゃん
木村 恵太
久保木富房
坂上 正司
佐々木 司
清水千佳代
多根 伸彦
出口貴美子
永田 啓子
西川 将巳
長谷川 武
坂内 恵子
坂内 智也
福島 敏子
村上みな子
森 昭弘
山中 洋子
吉村由佳里
吉井 勇
他匿名希望
6名



2021年度 競輪補助事業完了のお知らせ

この度2021年度の競輪の補助金を受けて、下記の事業を完了いたしました。

一、事業名
2021年度 障がいのある人が幸せに暮らせる社会を創る活動 補助事業

一、事業の内容
第18回ゴールドコンサート

一、補助金額
5,209,750円

一、実施場所
東京国際フォーラム ホールC

一、完了年月日
2022年3月30日

(特非) 日本バリアフリー協会
代表理事 貝谷嘉洋



© 川津貴信

NPO活動報告 (2021年7月~2022年6月)

2021年	
7月21日(水)	第18回ゴールドコンサート(以下、GD)実行委員会を開催
8月18日(水)	第18回GD実行委員会を開催
9月23日(月)	公益財団法人岐阜県教育文化財団理事長と代表理事(以下、代表)と職員1名がオンライン面談
9月8日(水)	2021 A+ festival 韓国障がい者文化芸術祭(主催:韓国障害者文化芸術団体総連合会)に代表がコメント出演
9月27日(月)	内閣府オンラインヒアリングに代表が参加
9月30日(木)	千代田区校園長会へ職員1名が訪問@千代田区役所
10月4日(月)	GD関係者進行・演出打合せ
10月15日(金)	第18回GD会場打合せに職員2名が出席@東京国際フォーラム
10月23日(土)	第18回GDボランティア説明会をオンライン開催
11月1日(月)	ミライロハウスTVに代表が出演 第18回GD実行委員会/分科会を開催
11月6日(土)	第18回GD決勝大会を主催@東京国際フォーラム
12月15日(水)	第18GD反省会・実行委員会を開催
12月23日(金)	令和3年度バリアフリー・ユニバーサルデザイン功労者表彰に、代表、職員2名、GD実行委員、関係者が参加。内閣府特命担当大臣奨励賞を受賞@首相官邸

2022年	
1月7日(金)	公益財団法人JKA補助事業紹介パネル展示へ代表が訪問@立川競輪場
2月10日(木)	True Colors Festival関係者と代表がZoom打合せ
2月17日(木)	日本花火推進協力会関係者と、代表と職員1名がZoom打合せ
2月20日(日)	第19回GD岐阜予選大会開催(主催:公益財団法人岐阜県教育文化財団)
3月3日(木)	第19回GD韓国予選大会開催(主催:江南障害者福祉館 Active Art)
3月23日(水)	鉄道身障者協会令和3年度第3回評議会に代表が参加@ホテルルポール麹町
3月24日(木)	千代田区障害者支援協議会に代表が参加@千代田区役所
4月7日(木)	日本財団DIVERSITY IN THE ARTS関係者と代表と職員1名が「True Colors Festival in アゼルバイジャン」オンライン打合せ
3月17日(水)	第19回GD実行委員会を開催
4月27日(水)	理事会・総会を開催
5月16日(月)	岐阜県教育文化財団理事長を代表が表敬訪問@公益財団法人岐阜県教育文化財団
5月24日(火)	第19回GD東北予選大会 進行・演出打合せ
6月4日(土)	第19回GD東北予選大会を主催@シェルターなんようホール(南陽市文化会館)小ホール
6月14日(火)	GD審査員オンライン会議
6月17日(金)	第19回GD沖縄予選大会開催(主催:NPO法人サポートセンターケントミ)

マスメディアによる告知・放送・掲載

(各項50音順)

・テレビ・ラジオ

NHK各局

・新聞

点字毎日
スポーツニッポン
中日新聞

・インターネット・雑誌・機関紙等

AFPBB News
スポニチアネックス
スポニチプラス
公募ガイドONLINE
月刊ニューメディア
福祉広報
公益財団法人日本障害者リハビリテーション協会「新ノーマライゼーション」
一般社団法人日本筋ジストロフィー協会「一日も早く」
東京西ロータリークラブ週報
大同生命保険株式会社社報

ボランティアスタッフ募集のお知らせ

ゴールドコンサートは、国内外の予選及び音源・映像審査、約100組の中から勝ち抜いた約10組の障がいをもつミュージシャンがグランプリを目指す音楽コンテストです。今年で19回目を迎えます。(昨年、学生さんから社会人の方まで約150名の方にご参加いただきました)
イベントの運営を有志でお手伝いいただける、当日ボランティアと実行委員(企画・運営・告知宣伝活動の主導的役割を務める)を募集しています。

★ 第19回ゴールドコンサート決勝大会当日ボランティア ★

開催日時

2022年10月10日(月・祝) 8:00頃~20:00頃
ただし仕事内容によっては時間が早まったり、お昼からの参加となったりする場合があります。お昼からの参加を希望の方はご相談ください。

会場

東京国際フォーラム ホールC【最大座席数1,502席】
(東京都千代田区丸の内3-5-1)

仕事の内容

障がいをもつ出場者や舞台裏の手伝い、来場者の受付・案内、機材の搬入搬出、会場警備、その他
※コンサートを観覧いただきレポートを提出していただく事もあります。
※経験は問いません。障がい者の方も歓迎
※手話、韓国語、英語の出来る方歓迎

コンサート当日の諸条件

ボランティア保険(万一の事故に備え主催者側で一括加入)、
軽食・飲み物の代替としてQUOカード支給あり、
交通費の支給なし

締め切り

2022年8月31日(水)
(※応募多数の場合、締切前に募集を終了する場合があります)

ボランティア説明会

2022年9月24日(土) 13:00~15:30
オンライン開催

▶お申込みはこちら

<https://forms.gle/HcnMbnbQcSdBjxMEA>



※ 国際交流開催のお知らせ ※

第19回ゴールドコンサート出場者や関係者などが集まる国際交流会です。第19回ゴールドコンサートカラオケ決勝大会を同時開催します。是非ご参加ください。

- 開催日時 2022年10月11日(火) 12:00~15:30頃
- 会場 MARUNOUCHI BASE
(東京都千代田区丸の内1-3-4 丸の内テラス)
- 会費 2,000円(一般)、1,000円(学生) ランチ付

★ ゴールドコンサート実行委員 ★

● 活動日 ●

実行委員会: 2022年8月24日(水)、9月21日(水)、10月2週目、11月16日(水)
ボランティア説明会: 2022年9月24日(土)
第19回ゴールドコンサート決勝大会: 2022年10月10日(月・祝)

● 活動の内容 ●

- ①ゴールドコンサート(決勝大会及び予選大会)に向けての企画・運営の準備。
- ②ゴールドコンサートの告知・宣伝活動。
- ③ゴールドコンサート当日、割り振られた係のボランティアをまとめ、主導的役割を担う。
※経験は問いません。障がい者の方も歓迎
※ゴールドコンサートの趣旨に賛同し、「素晴らしいコンサートをつくりたい!」「多くの人に広めたい!」という思いをお持ちの方。
※ゴールドコンサートを含めた実行委員会(会議)、国際交流会等に極力参加できる方。

▶お申込みはこちら

<https://forms.gle/3rPUhaYFcbN9GpEo8>



お問合せ先: NPO法人日本バリアフリー協会

電話: 03-5215-1485 FAX 03-5215-1735 E-mail: info@npjba.org